

2024 岡山の高校図書館プレゼント でーれーBOOKS



でーれーBOOKSとは

岡山の高校司書によるおすすめ本コンテストです。図書館には多様なジャンルの本があることを知ってもらいたい!という願いから、小説以外の本を選考対象としています。

岡山県高等学校図書館ネットワーク研究委員会が主催し、今回で11回目となります。

でーれーBOOKS2024大賞本には、主人公がある出会いをきっかけに成長する物語を通して、「書くこと」や「考えること」の大切さを教えてくれる作品が選ばれました。

後援：岡山県教育委員会／岡山県立図書館／岡山県読書推進運動協議会

大賞

『さみしい夜にはペンを持って』

古賀 史健, ならの 絵 / ポプラ社



【著者からのメッセージ】

このたびは「でーれーBOOKS2024」大賞に選んでいただき、どうもありがとうございます。自分の気持ちをうまく言葉にできない。家族や友だちとの関係がうまくいかない。自分のことを好きになれない……。そんなときには、ぜひ日記をつけてみてください。日記は、自分との対話です。日記を通じて自分の気持ちを知り、自分の悩みを解きほぐし、明日を生きる準備を整えましょう。だいじょうぶ、書けば書くほどおもしろくなります。自分を好きに、なっていけます。



2位

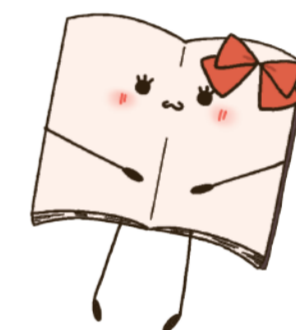


『温かいテクノロジー』

AIの見え方が変わる 人類の
これからは知れる 22世紀への知的冒険』

林 要 / ライツ社

3位



『奇跡のフォント』

教科書が読めない子どもを知って
-UD デジタル教科書体開発物語』

高田 裕美 / 時事通信出版局

ノミネート作品



『(萌えすぎて)
絶対忘れない!
妄想古文』

三宅 香帆 / 河出書房新社



『体はゆく
できるを科学する
〈テクノロジー×身体〉』

伊藤 亜紗 / 文藝春秋

